

黒木キャンプ場ご利用のお客様へ

加茂桑谷発電所水槽復旧工事に伴う工事車両通行の件

2024年3月

いつも黒木キャンプ場を御利用いただき誠に有難うございます。

2024年4月から全サイトオープンとなりますが、黒木第1キャンプ場駐車場の正面にあります赤い建物「加茂桑谷発電所」の水槽復旧工事（ボーリング調査、モノレール架設等）の為、第1キャンプ場駐車場入口の市道一部を工事車両（クレーン付きトラック）が使用いたします。

キャンプ場ご利用のお客様車両通行時には、クレーン作業等を中断し移動する為5～10分程度の待ち時間が発生しますこと予め御了承くださいませ。皆様にはご迷惑をお掛け致しますが何卒ご理解とご協力の程お願い申し上げます。

期間：2024年4月1日（月）～4月下旬※

場所：黒木第一キャンプ場入口付近の市道（**下図の赤波線位置**）

内容：桑谷発電所関係の作業（クレーン付トラックによる作業）予定

- ・桑谷発電所関係車両による作業は、土曜日・日曜日および祝日はありません（平日のみ）。
- ・上記作業に関連して、作業関係車両が黒木キャンプ場内に駐車します（平日のみ）。

※作業期間については、天候等により5月にまで延長となる可能性があります。



本件に関するお問い合わせは 公社）津山市観光協会北支部

加茂町インフォメーションセンター／黒木キャンプ場受付 8:30-17:00／TEL: 0868-42-4402

管理監督：JA 晴れの国岡山農業協同組合 津山東部アグリセンター／中電技術コンサルタント（株）

## 因みに、加茂桑谷発電所とは

1965年（昭和40年）12月21日：運用開始

2001年（平成13年）4月1日：合併により津山農業協同組合へ変更

2016年（平成28年）改修工事完了／新施設竣工

／所在地：岡山県津山市加茂町黒木 655-5

発電の区分 種別：一般水力

発電形式（落差を得る方法）：水路式

発電方式（水の利用方法）：流込み式

「開放型下掛け水車」

設備

水車：横軸単流渦巻フランシス水車×1台

発電機：横軸三相交流誘導発電機×1台

発電所建屋及び水圧鉄管

山の中腹から50メートル下の発電所まで水圧鉄管で水を送り込む

全国でも数少ない水力発電の発電所放流水を利用した地産地消の自立電源モデル。プロペラ式と比べてゴミが詰まりにくく、メンテナンスが容易で、流速・水深が少なくても、発電できる点が特徴です。

有効落差 51.8m 出力 451kw

年間に300万kWhの電力を固定価格買取制度で売電する予定

（引用：全国小水力利用推進協議会より）

2018年には放水路に小水力発電所（エリス発電所）を設置

分散型電源である特徴を生かし、キャンプ場内の小型電気自動車（モビリティ）の充電や災害停電時には携帯電話の充電などに活用されています。

電力の地産地消モデルとして活用する。

2019年2月より「

加茂桑谷発電所の放水路 エリス整備 マイクロ発電設備完成 今春からキャンプ場に供給」

加茂町は持続可能で環境負荷の無い移動エネルギーコストゼロ社会に向けた恒久的なモデル事業を行い低炭素都市のビジョン達成を目指すとともに、モビリティや乗合交通等、過疎化、少子高齢化の進む中山間地域の集落の持続可能な移動手段として検証しております。



以上